

幼児教育センターは、こんなサポートをします！

◇幼児教育センターが行う3つの支援◇

① 教育内容を深める支援

「幼小の接続カリキュラムを意識した保育をしたい」「公開保育に向けた助言がほしい」等、幼稚園のニーズに合わせて幼児教育全般に関する研究の助言・支援を行います。また、保幼小連携事業に対するアドバイスを行います。



Q1 公開保育の実施に向けて、どのような支援が受けられるでしょうか？

A1 公開保育の研究テーマやスケジュールなどを一緒に確認します。必要に応じて、保育計画や保育指導案作成に向けた支援を行います。



○「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」「小学校教育への円滑な接続」等に関する助言・支援
○幼稚園教育要領の内容の充実に関する園内研修の講師
等

② 人材を育成する支援

各園の方針に合わせた人材育成プラン作成の支援や研修の案内等を通して、先生方の学びを応援します！また、「園内研修をどのように進めていけばよいのか」等といった相談に対する支援も行います。



Q2 人材育成について、どのような支援が受けられるでしょうか？

A2 先生方のキャリアステージに合わせた園内研修のもち方や、必要な各種研修の情報を伝えるなどして、先生方の保育力向上やキャリアアップを支援します。



○各園の育成指針・指標の作成、活用への支援 ○幼児教育関連研修の体系化・情報の発信
等

③ 特別な配慮を要する幼児への対応力を身につける支援

保育参観や園内研修等を通して、幼児への関わり方への助言を行います。

また、幼稚園全体が特別な配慮を必要とする幼児を受け入れるための体制づくりへの支援・助言を行います。



Q3 幼児に特別な配慮が必要と思われる場合の体制づくりについて、園はどのようなサポートが受けられますか？

A3 保育参観等を通して、例えば幼児への関わり方や環境構成などについて助言を行います。継続又は専門的な支援が必要な場合は、関係機関と連携し、専門機関等への接続について支援・助言を行います。



○特別支援教育に関する園内研修講師 ○総合療育センターなどの関係機関との連携
○保育参観及び関わり方への助言
等

園や先生方の「知りたい」や「困った」の解決に向けて！

幼児教育推進員による支援の具体例



保育参観



実際に保育参観を行い、子どもや先生のよさを伸ばせるように助言や支援を行います。

園内研修



園の課題に応じた研修を行います。また、園長や主任の先生に園内研修の進め方等を支援します。

研究への助言



研究実践園等へ定期的に訪問し、研究推進のアドバイスやサポートを行います。